

**研究課題： t(9;14)(p13;q32)転座びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の臨床病理学的特性の
解明（承認番号 1056）**

【研究責任者および試料・情報管理者】 大野仁嗣（天理よろづ相談所病院 血液内科）

【研究の概要】 悪性リンパ腫には多くの病型があります。悪性リンパ腫の診断・分類は、病理診断に依るところが大きいのですが、染色体・遺伝子変異の情報も極めて重要です。特に B 細胞性の悪性リンパ腫には多くの特異的染色体転座が認められ、病型や病態と密接に関連しています。たとえば、t(8;14)(q24;q32)転座はバーキットリンパ腫や高悪性度リンパ腫、t(14;18)(q32;q21)転座は濾胞性リンパ腫、t(3q27)転座は濾胞性リンパ腫とびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫とそれぞれ密接に関連しています。t(9;14)(p13;q32)転座は、当初は低悪性度リンパ腫との関連が強調されていましたが、中～高悪性度のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の一部の症例にも認められることがわかりました。本研究は、1996 年から 2018 年の 23 年間に天理よろづ相談所病院で診療した t(9;14)(p13;q32)転座びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さんの臨床症状や病理形態を調べ、本症の臨床病理学的な特徴を明らかにすることを目的としています。

【患者さんをお願いしたいこと】 この研究は、過去の診療記録と、すでに患者さんから採取した生検・手術材料を用いるものですので、あらたに患者さんの負担となるような行為はありませんし、この研究の対象となることによって投薬や治療が行われることはありません。得られたデータの利用は研究責任者に限られます。研究にあたり、患者さんに直接のご同意は頂かず、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施いたします。研究内容の主旨をご理解頂き、研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【研究内容の開示について】 研究計画書や、研究に関する資料については、他の患者さんの個人情報保護に抵触しない限り閲覧が可能です。

【研究結果の発表と、患者さんの個人情報保護について】 研究の結果は、学会や学術雑誌に公表する予定です。患者さんの氏名、生年月日、住所などの個人を特定できる情報、プライバシーにかかわる情報は一切公開しません。また、研究の途中においても、これらの情報が漏れることのないよう細心の注意を払います。

【研究の拒否について】研究対象となる患者さんまたは代理人の方が、ご自身の臨床情報や生検・手術材料を研究のために使用されることを拒否される場合は、いつでも研究協力を取りやめることができます。その際は下記の連絡先までご連絡ください。研究に協力することを拒否されても、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

【お問い合わせ等の連絡先】

天理よろづ相談所病院 血液内科 大野仁嗣

住所：〒632-8552 奈良県天理市三島町 200 番地

電話番号：0743-63-5611（代表）